

宮城県内の中学3年生の皆さんへ(中学1,2年生も含む)

新型コロナウイルスに影響で、各種行事が中止、延期となり、大変な思いをしている人も多いことと思います。何とかみなさんに活躍の場を、卓球部で活動してきた集大成をどこかで発揮してもらいたいと思い、練習試合を企画したいと思います。当然、任意の活動であり、中総体のような行事と呼べるようなものではありません。日本スポーツ協会が発行しているイベント実施におけるガイドライン、日本卓球協会が発行しているガイドラインをもとに実施する練習試合です。今までと方法が違く、戸惑うこともあると思います。それでも、様々な条件をクリアし、何とか開催までもっていきたいと考えております。開催の条件は、6月19日(金)に発表されるであろう、宮城県から出される「イベント開催制限の段階的緩和の目安」が、ステップ②、もしくは③になること。そして、開催場所である宮城県栗原市において、新型コロナウイルス感染者が6月20日から7月5日の期間においてゼロ人であることが求められます。こちらの動向によっては、日ごとに状況は変わる可能性があるため、随時宮城県卓球協会のホームページでアナウンスいたします。参加希望者はこまめにチェックすることをお勧めいたします。当日みなさんにお会いできること、はつらつとしたプレーを見られることを期待しつつ、運営準備をしていきたいと思っております。

以下の点を、気をつけてください。

- ※1 宮城県のイベント開催制限の段階的緩和の目安がステップ②③になっているかどうか確認しておいてください。
- ※2 宮城県卓球協会のホームページをよく見ておいてください。
- ※3 中体連行事ではありません。若柳卓球協会主催のもと、宮城県卓球協会の協力を受けて行う練習試合です。賞状なども一切ありません。
- ※4 宮城県卓球協会のホームページにあります「チェックリスト」「同意書」「練習試合参加者の皆様へ」をよく読んでおいてください。同意書は郵送しますので、当日持参するものは郵送されたほうに必要事項を書いて当日持参してください。
- ※5 練習試合開催にあたり、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて必要なもの(消毒液など)を準備する際、すべて宮城県卓球協会が準備してさせていただきます。今年度はあまり大会などが実施できるかわかりませんが、このような活動を応援していくためにも、宮城県卓球協会への登録(2020年度のゼッケン購入)のご協力をよろしくお願いいたします。
- ※6 中学3年生の活躍の場を設定するのとともに、1,2年生の強化も兼ねております。団体戦のみ1,2年生は出場可能としておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

- ※7 練習試合引率について、「部活動として顧問が引率」は、今現在難しい現状です。とりまとめてくれる方がいらっしゃれば、保護者、コーチ引率で問題ありません。ただし、自己責任における参加となります。ケガなどをしてしまった場合の保険などはありませんので、保護者とよく相談し、参加するかどうかを決めてください。
- ※8 選手、チームの所属する市町村において、感染経路不明の新型コロナウイルス新規感染者が6月20日から7月5日の期間において10人以上の場合は、その選手、チームは出場することはできません。これは、仕方のないことです。「〇〇のせいで出場できなかった。」などと考えるはいけません。今はみんなで乗り越えていかなければいけないときです。我慢をしながらもみんなで頑張っていきましょう。

練習試合出場までの流れ

- ①自分がこの練習試合に出場したいかどうかを決める。
- ②中学の顧問の先生に相談する。
 - ※ 土日は部活があるかもしれません。顧問に話を通さずに参加するのはやめましょう。
- ③保護者（コーチ）引率の場合、保護者に相談し、引率の代表（監督）を決めてもらう。
 - ※ 部活動で参加できる学校は、顧問が引率でかまいません。しかし、顧問が引率できないケースもたくさん出てくるのが予想されます。ご理解ください。
- ④引率の代表が決まれば、同一中学校の参加者を確認し、ホームページからメールで参加申し込みをしてもらう。
 - ※ 保護者（コーチ）引率の場合、申込のチーム名は何でもかまいません。ゼッケンが学校名で、チーム名と違ってかまいません。
- ⑤自分のチームの申し込みが済んだかの状況を宮城県卓球協会のホームページで確認しておく。
- ⑥自分のチームの所在地の感染者数（6月20日～7月5日）を確認しておく。
- ⑦郵送で届いた同意書を、当日の体温を記入して大会会場へもっていく。
- ⑧試合後、2週間以内に万が一新型コロナウイルス感染が疑われる症状が出たら、引率の代表者に連絡し、その後 miyagikentaku@gmail.com へも報告する。

以上になります。すべてが順調に行くとは限りません。試合をできずして中学校の卓球としての活動が終わってしまうことも十分に考えられます。それでも、卓球というスポーツは、生涯スポーツと呼ばれ、一生楽しむことができるスポーツです。せっかく中学校でそのスポーツと出会い、今まで続けてこられたのですから、是非今後の皆さんの生活の中でも様々な場面で卓球を楽しんでください。もちろんもっと続けたい人は、高校、大学、社会人になっても楽しんでくれればとてもうれしいです。それでも一番大切なのはみなさんの健康です。保護者の方、顧問の先生方とよく相談し、決めていただければと思います。

宮城県卓球協会 事務局（カデットホープス委員会）